

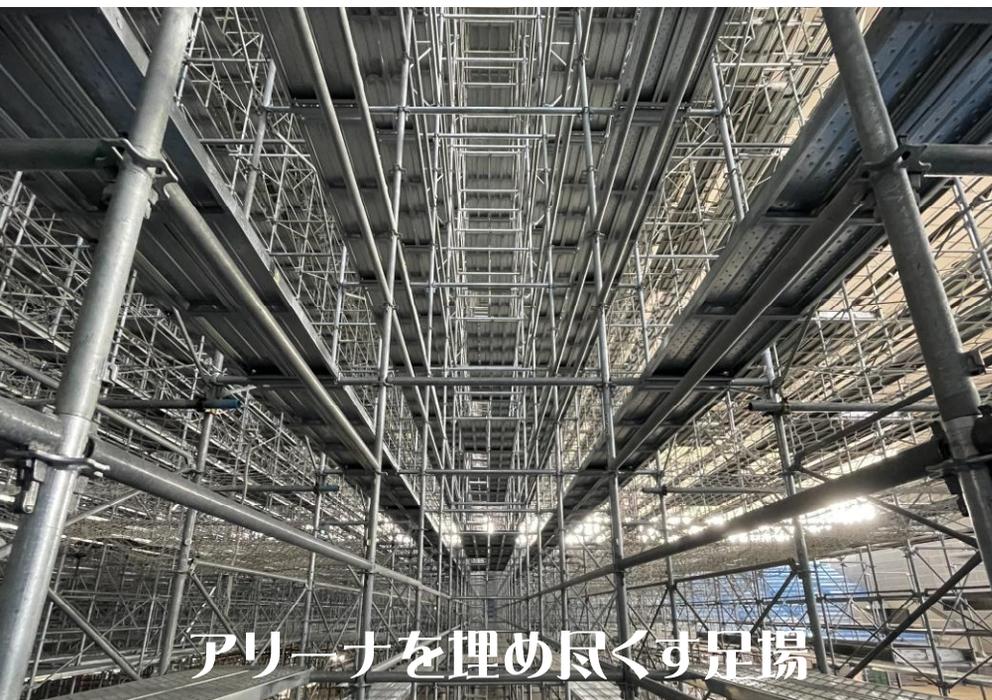
# ただいま 工事現場から



No.6

令和3年9月21日

## 静岡県小笠山総合運動公園静岡アリーナ特定天井改修工事



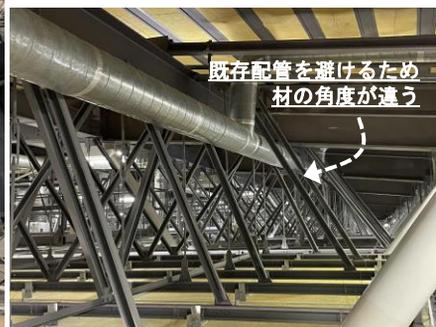
アリーナを埋め尽くす足場



天井

足場

新設された天井

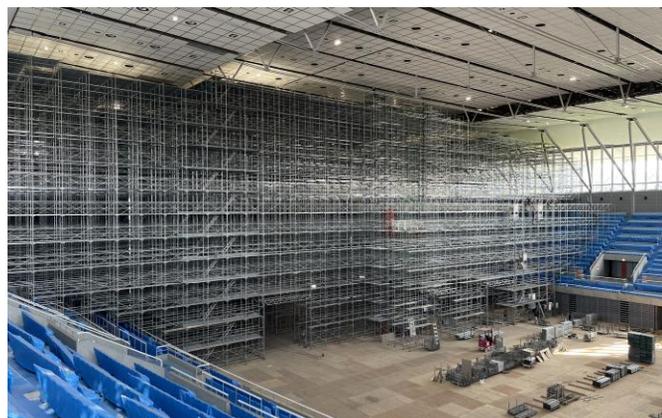


既存配管を避けるため  
材の角度が違う

天井を吊る鉄骨部

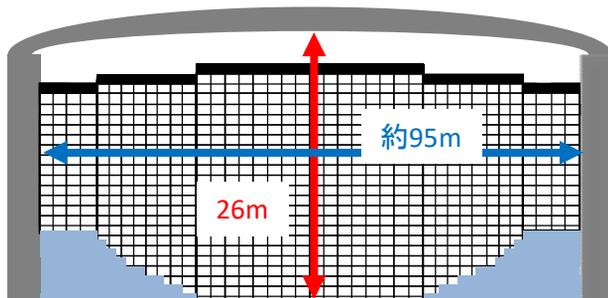
### 現場概要

- 工事名 静岡県小笠山総合運動公園  
静岡アリーナ特定天井改修工事
- 目的 大規模地震による天井脱落を防ぎ、  
県民の命を守るため、既存の特定天井を  
安全基準を満たす天井に改修する。
- 施工者 株式会社若杉組
- 工期 令和2年3月～令和3年10月
- 施工場所 静岡県袋井市



アリーナ全景

こちらのQRコードから、  
足場ジャングルを  
体験できます。

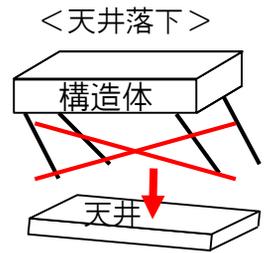
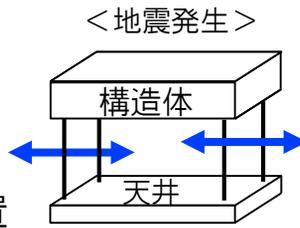


アリーナ内部の大きさ

# 特定天井とは？（「ただいま工事現場からNo.4」の復習）

「脱落によって重大な危害を及ぼすおそれがある天井」で次のすべてに該当するものをいいます。

- ◆吊り天井※
- ◆高さが6m超
- ◆面積が200㎡超
- ◆質量が2kg/㎡超
- ◆人が日常利用する場所に設置



※吊り天井…屋根裏から金属ボルトなどで構成した枠組を吊り下げ、そこに天井材を貼り付ける天井です。



## 掛川工業高校の学生が現場を見学しました



### ～現場見学会レポ～

令和3年6月23日(水)  
天気はくもり、気温は26度。

この日は県内オリンピック聖火リレーの1日目で、見学先であるエコパアリーナの隣、エコパスタジアムでも聖火リレーが行われていました。

そんな暑い袋井市で、今回、現場見学したのは、**掛川工業高校環境設備科2年生**の41名！静岡県が行っている「**静岡どぼくらぶ講座**」に申し込んでくれました。ありがとうございます！

実は、この学生たちは、昨年もこの講座に参加してくださり、2年連続の「静岡どぼくらぶ講座」。

昨年も現場説明に同行した筆者のことを覚えてくれていて、感動の再会を果たしました。(来年もお待ちしております。)

現場滞在時間は約1時間。2班に分かれて、**座学と現場見学**の2部構成です。

座学では、施工者である若杉組さんに**工事で大変だったことや、仕事のやりがい**などの貴重なお話をいただきました。

現場見学では、ヘルメットをかぶり、アリーナ内部を見学！工事写真を見ながら、施工方法について学びました。

見学时、足場の解体作業を行っている職人さんを見て、学生から、「**高い場所での作業は怖くないのか？**」と質問がありました。この質問に対して、「**確かに高くて怖いと感じることもあるが、安全対策をしっかり行っているため、安心して作業ができる。**」と回答をいただきました。

若杉組様、お忙しい中、見学の御対応ありがとうございました。

建築の魅力がみんなに伝わったら嬉しいな♪



現場見学



座学

### ～質問募集～

「ただいま工事現場から」では、静岡県庁で働く建築職員への質問を募集しています。どんな仕事をしているの？どうしてその仕事を選んだの？など知りたいこと・聞いてみたいことを教えてください。今後の記事の参考にさせていただきます。

※質問への個別回答は控えさせていただきます。

◇質問方法 ふじのくに電子申請システム (QRコードからアクセスできます)

◇募集期間 令和3年12月31日まで



静岡県 交通基盤部 建築管理局 建築企画課

編集・発行

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

TEL :054-221-3374